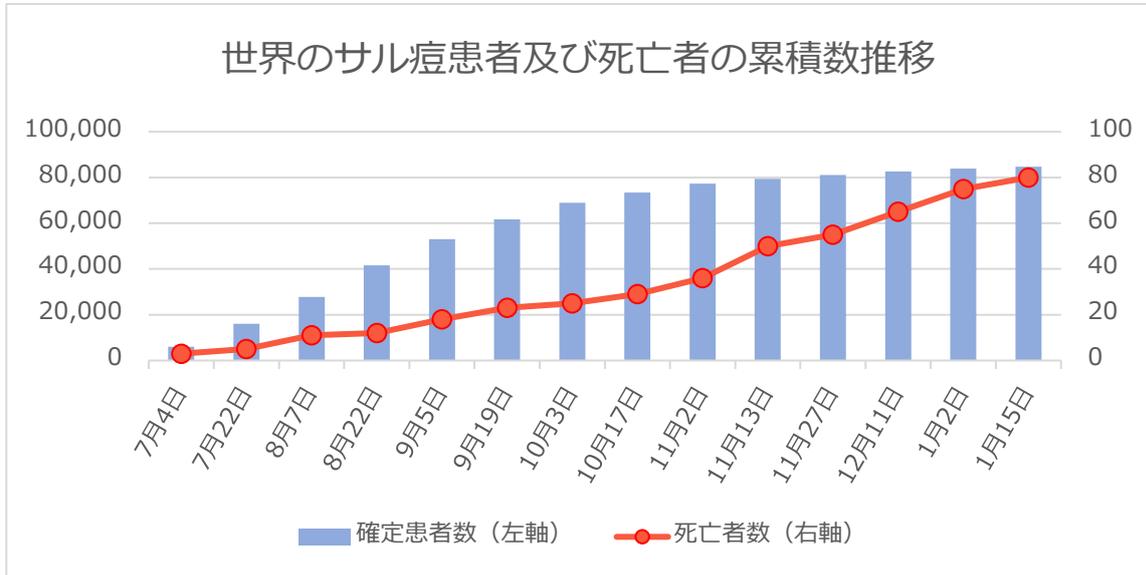


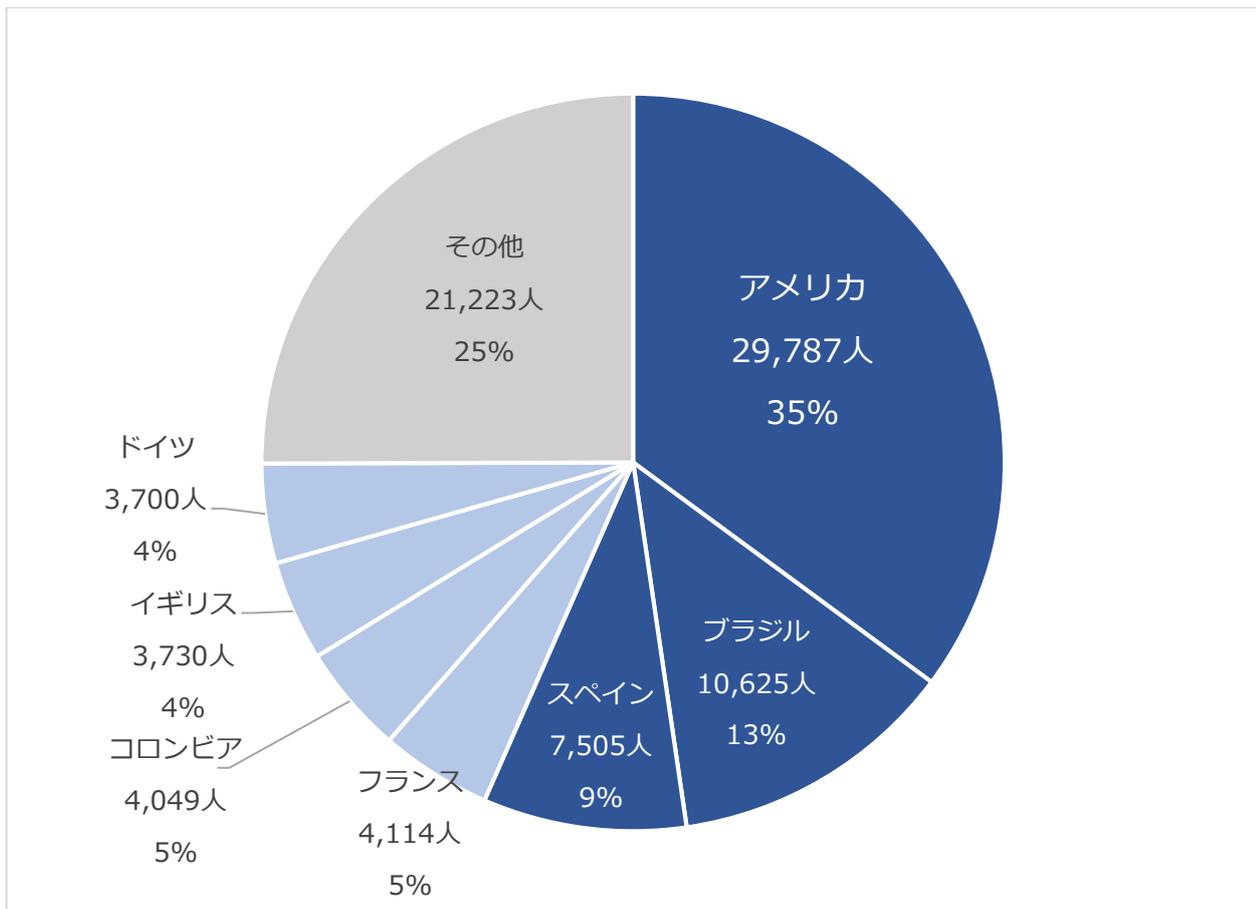
サル痘患者の発生状況

1 世界の発生状況（令和5年1月15日時点）

令和4年5月以降の流行で、84,733名の患者及び80名の死亡者が報告されている。



なお、国別では患者発生数の上位3カ国で過半数を占め、上位7カ国で75%を占めている。



2 日本国内の発生状況（令和5年2月8日時点）

症例	発表日	年代	性別	症状	医療機関 受診日	居住自治体 (居住地)	海外渡航歴	その他
1	R4.7.25	30代	男性	発熱、頭痛、発疹、 倦怠感	R4.7.25	東京都	あり（欧州）	都内医療機関に入院
2	R4.7.28	30代	男性	頭痛、筋肉痛、倦怠感、 口内粘膜疹	R4.7.27	北中米	あり（北中米）	都内医療機関に入院
3	R4.8.5	20代	男性	頭痛、身体の痛み、 寒気、倦怠感、発疹等	R4.8.4	東京都	なし（発症前に海外から日本を短期訪問中の者との接触歴あり）	在日米軍医療機関に入院。
4	R4.8.10	30代	男性	発疹	R4.8.9	国外 (欧州)	欧州	千葉県内医療機関に入院。
5	R4.9.21	60代	男性	発熱、頭痛、背部痛、 発疹、リンパ節腫脹	R4.9.20	東京都	なし（発症前に海外から日本を訪問中の者との接触歴あり）	都内医療機関に入院。
6	R4.10.4	30代	男性	発疹、リンパ節腫脹	R4.9.29	東京都	<u>なし</u>	都内医療機関に入院。
7	R4.10.6	40代	男性	発疹	R4.10.4	東京都	<u>なし</u>	患者の状態は安定。
8	R4.12.21	40代	男性	発疹、リンパ節腫脹、 咽頭痛、倦怠感	R4.12.20	神奈川県	<u>なし</u>	県内医療機関に入院。
9	R5.1.19	30代	男性	発疹、発熱、倦怠感	R5.1.16	東京都	<u>なし</u>	都内医療機関に入院。
10	R5.1.25	30代	男性	発疹、発熱、リンパ節腫脹	R5.1.23	東京都	<u>なし</u>	患者の状態は安定。
11	R5.1.26	40代	男性	発疹、発熱、リンパ節腫脹	R5.1.24	千葉県	<u>なし</u>	患者の状態は安定。 医療機関に入院。
12	R5.1.30	30代	男性	発熱、発疹、倦怠感、 リンパ節腫脹	R5.1.25	東京都	<u>なし</u>	患者の状態は安定。
13	R5.1.30	30代	男性	発疹、発熱、咽頭痛、 倦怠感、頭痛、リンパ節腫脹	R5.1.25	埼玉県	<u>なし</u>	患者の状態は安定。
14	R5.1.30	20代	男性	発熱、発疹	R5.1.25	東京都	<u>なし</u>	患者の状態は安定。
15	R5.1.31	30代	男性	発疹、発熱、頭痛、 筋肉痛、咽頭痛	R5.1.27	埼玉県	<u>なし</u>	患者の状態は安定。
16	R5.2.2	40代	男性	無症状	R5.1.23	東京都	あり（アジア）	
17	R5.2.2	30代	男性	発疹、倦怠感	R5.1.26	東京都	<u>なし</u>	患者の状態は安定。
18	R5.2.2	40代	男性	発疹、リンパ節腫脹、 下痢	R5.1.30	東京都	<u>なし</u>	患者の状態は安定。 都内の医療機関において入院
19	R5.2.8	40代	男性	発熱、発疹	2月3日	東京都	<u>なし</u>	患者の状態は安定。

※令和5年2月8日時点で国内の確認例は19件。（兵庫県は発生なし）